

平成 25 年 3 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社 S E E D
(登記上 株式会社 シード)
代表者名 代表取締役 岡橋 成泰
(J A S D A Q ・ コード 1 7 3 9)
問合せ先 管理部グループ長 七海 不二男
(TEL. 0 7 5 - 5 9 5 - 1 3 1 1)

(訂正)「平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 22 年 11 月 10 日に公表いたしました「平成 23 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正がありましたのでお知らせいたします。なお、訂正箇所につきましては、 下線を付しております。

訂正理由につきましては、平成 25 年 3 月 26 日に開示しました「過年度有価証券報告書、決算短信の一部訂正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(訂正前)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	1,673	—	<u>△115</u>	—	△137	—	<u>△183</u>	—
22年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	<u>△16,118.96</u>	—
22年3月期第2四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	<u>4,138</u>	<u>837</u>	<u>20.2</u>	<u>73,636.84</u>
22年3月期	<u>4,562</u>	<u>1,021</u>	<u>22.4</u>	<u>89,755.80</u>

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 837万円 22年3月期 1,021百万円

(訂正後)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	1,673	—	<u>△112</u>	—	△137	—	<u>△184</u>	—
22年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	<u>△16,209.84</u>	—
22年3月期第2四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	<u>4,296</u>	<u>788</u>	<u>18.3</u>	<u>69,252.47</u>
22年3月期	<u>4,725</u>	<u>972</u>	<u>20.6</u>	<u>85,462.32</u>

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 788万円 22年3月期 972百万円

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気回復の兆しが見られるものの、雇用状況、所得環境の低迷から、個人消費の回復までには至りませんでした。企業においても依然として積極的な設備投資が見られず、厳しい経済状況でありました。

建設業界におきましては、建設市場の低迷が続き、同業者間の競争激化を背景にした受注獲得は引き続き厳しさを増しており、経営環境は誠に厳しいものとなっております。

当社グループにおきましても、京都市内の貸家新設着工件数が前年同期に比べて下回る中で、賃貸マンション市場での厳しい営業競争を強いられております。

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は1,673百万円、利益面については営業損失115百万円、経常損失137百万円、四半期純損失183百万円となりました。

なお、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間及び第4四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前第2四半期連結会計期間の連結業績については記載しておりません。

(訂正後)

～前略～

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、景気回復の兆しが見られるものの、雇用状況、所得環境の低迷から、個人消費の回復までには至りませんでした。企業においても依然として積極的な設備投資が見られず、厳しい経済状況でありました。

建設業界におきましては、建設市場の低迷が続き、同業者間の競争激化を背景にした受注獲得は引き続き厳しさを増しており、経営環境は誠に厳しいものとなっております。

当社グループにおきましても、京都市内の貸家新設着工件数が前年同期に比べて下回る中で、賃貸マンション市場での厳しい営業競争を強いられております。

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は857百万円、利益面については営業損失71百万円、経常損失82百万円、四半期純損失76百万円となりました。

なお、前連結会計年度の第4四半期連結会計期間及び第4四半期連結累計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前第2四半期連結会計期間の連結業績については記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(訂正前)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて19.1%減少し、1,912百万円となりました。これは、完成工事未収入金が91百万円増加しましたが、現金及び預金が467百万円、販売用不動産が37百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し、2,225百万円となりました。これは、有形固定資産が23百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.3%減少し、4,138百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.6%減少し、1,228百万円となりました。これは、工事未払金が89百万円、短期借入金が81百万円、未払法人税等が49百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.9%減少し、2,071百万円となりました。これは、減少資産除去債務が98百万円、繰延税金負債が27百万円増加しましたが、長期借入金が123百万円したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.8%減少し、3,300百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて17.9%減少し、837百万円となりました。これは、利益剰余金が183百万円減少したことによります。

(訂正後)

(2) 財政状態の分析

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて19.2%減少し、1,911百万円となりました。これは、完成工事未収入金が91百万円増加しましたが、現金及び預金が467百万円、販売用不動産が37百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%増加し、2,385百万円となりました。これは、有形固定資産が23百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.1%減少し、4,296百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.6%減少し、1,234百万円となりました。これは、工事未払金が89百万円、短期借入金が81百万円、未払法人税等が49百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、2,273百万円となりました。これは、資産除去債務が98百万円、繰延税金負債が27百万円増加しましたが、長期借入金が123百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.5%減少し、3,508百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて19.0%減少し、788百万円となりました。これは、利益剰余金が184百万円減少したことによります。

(2) キャッシュ・フローの状況の分析

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて462百万円減少し、428百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは186百万円の減少となりました。

その主な内訳は、棚卸資産の増加による支出が81百万円、仕入債務の減少が93百万円などにより資金減少となりました。

～中略～

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは259百万円の減少となりました。

その主な内訳は、長期借入れの返済が204百万円、社債の償還による支出が55百万円などにより資金減少となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて14百万円減少し、428百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは120百万円の増加となりました。

その主な内訳は、未成工事受入金の増加が64百万円などにより資金増加となりました。

～中略～

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは135百万円の減少となりました。

その主な内訳は、長期借入れの返済が79百万円、社債の償還による支出が55百万円などにより資金減少となりました。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表
 (訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	467,667	935,604
受取手形・完成工事未収入金等	282,257	187,968
販売用不動産	857,951	895,736
未成工事支出金	15,491	54,740
仕掛販売用不動産	232,195	244,000
原材料及び貯蔵品	—	61
その他	<u>58,554</u>	49,303
貸倒引当金	<u>△ 1,702</u>	<u>△ 1,143</u>
流動資産合計	<u>1,912,416</u>	<u>2,366,272</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,528,495	1,540,576
その他(純額)	379,687	385,075
有形固定資産合計	<u>1,908,183</u>	<u>1,884,197</u>
無形固定資産		
投資その他の資産	6,439	6,789
その他	319,045	313,234
貸倒引当金	<u>△ 8,032</u>	<u>△ 8,032</u>
投資その他の資産合計	<u>311,013</u>	<u>305,202</u>
固定資産合計	<u>2,225,635</u>	<u>2,196,188</u>
資産合計	<u>4,138,051</u>	<u>4,562,460</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	181,211	270,316
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	254,509	336,175
1年内償還予定の社債	110,000	110,000
未払法人税等	1,267	50,836
賞与引当金	5,235	10,512
工事損失引当金	14,155	—
その他	<u>162,345</u>	<u>128,471</u>
流動負債合計	<u>1,228,725</u>	<u>1,406,312</u>
固定負債		
社債	705,000	760,000
長期借入金	673,442	796,528
退職給付引当金	30,550	33,622
預り保証金	477,357	484,572
資産除去債務	98,372	—
その他	<u>86,617</u>	<u>60,005</u>
固定負債合計	<u>2,071,339</u>	<u>2,134,727</u>
負債合計	<u>3,300,064</u>	<u>3,541,039</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	<u>385,883</u>	<u>569,317</u>
自己株式	<u>△ 34,960</u>	<u>△ 34,960</u>
株主資本合計	<u>837,987</u>	<u>1,021,421</u>
純資産合計	<u>837,987</u>	<u>1,021,421</u>
負債純資産合計	<u>4,138,051</u>	<u>4,562,460</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	467,667	935,604
受取手形・完成工事未収入金等	282,257	187,968
販売用不動産	857,951	895,736
未成工事支出金	15,491	54,740
仕掛販売用不動産	232,195	244,000
原材料及び貯蔵品	—	61
その他	<u>57,653</u>	49,303
貸倒引当金	<u>△ 1,702</u>	<u>△ 1,143</u>
流動資産合計	<u>1,911,515</u>	<u>2,366,272</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,528,495	1,540,576
リース資産(純額)	<u>159,566</u>	<u>162,742</u>
その他(純額)	379,687	385,075
有形固定資産合計	<u>2,067,749</u>	<u>2,046,939</u>
無形固定資産		
投資その他の資産	6,439	6,789
その他	319,045	313,234
貸倒引当金	<u>△ 8,032</u>	<u>△ 8,032</u>
投資その他の資産合計	<u>311,013</u>	<u>305,202</u>
固定資産合計	<u>2,385,202</u>	<u>2,358,931</u>
資産合計	<u>4,296,717</u>	<u>4,725,203</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	181,211	270,316
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	254,509	336,175
1年内償還予定の社債	110,000	110,000
リース債務	<u>4,346</u>	<u>4,278</u>
未払法人税等	1,267	50,836
賞与引当金	5,235	10,512
工事損失引当金	14,155	—
その他	<u>164,185</u>	<u>130,311</u>
流動負債合計	<u>1,234,911</u>	<u>1,412,430</u>
固定負債		
社債	705,000	760,000
長期借入金	673,442	796,528
リース債務	<u>157,270</u>	<u>159,460</u>
退職給付引当金	30,550	33,622
預り保証金	477,357	484,572
資産除去債務	98,372	—
その他	<u>131,719</u>	<u>106,028</u>
固定負債合計	<u>2,273,712</u>	<u>2,340,211</u>
負債合計	<u>3,508,624</u>	<u>3,752,642</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	<u>335,989</u>	<u>520,457</u>
自己株式	<u>△ 34,960</u>	<u>△ 34,960</u>
株主資本合計	<u>788,093</u>	<u>972,561</u>
純資産合計	<u>788,093</u>	<u>972,561</u>
負債純資産合計	<u>4,296,717</u>	<u>4,725,203</u>

(2) 四半期連結損益計算書
四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,673,702
売上原価	1,512,447
売上総利益	<u>161,254</u>
販売費及び一般管理費	276,545
営業損失(△)	<u>△115,290</u>
営業外収益	
受取利息	175
受取手数料	769
受取保険金	325
その他	627
営業外収益合計	<u>1,897</u>
営業外費用	
支払利息	19,577
その他	4,084
営業外費用合計	<u>23,661</u>
経常損失(△)	<u>△137,054</u>
特別損失	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671
固定資産除却損	3,452
その他	281
特別損失合計	<u>25,406</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△162,461</u>
法人税、住民税及び事業税	714
法人税等調整額	20,258
法人税等合計	<u>20,972</u>
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△183,433</u>
少数株主利益	-
四半期純損失(△)	<u>△183,433</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,673,702
売上原価	<u>1,510,085</u>
売上総利益	<u>163,616</u>
販売費及び一般管理費	276,545
営業損失(△)	<u>△112,929</u>
営業外収益	
受取利息	175
受取手数料	769
受取保険金	325
その他	627
営業外収益合計	<u>1,897</u>
営業外費用	
支払利息	<u>22,071</u>
その他	4,084
営業外費用合計	<u>26,156</u>
経常損失(△)	<u>△137,188</u>
特別損失	
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671
固定資産除却損	3,452
その他	281
特別損失合計	<u>25,406</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△162,594</u>
法人税、住民税及び事業税	714
法人税等調整額	<u>21,159</u>
法人税等合計	<u>21,873</u>
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△184,468</u>
少数株主利益	-
四半期純損失(△)	<u>△184,468</u>

【第2四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	857,451
売上原価	<u>795,600</u>
売上総利益	<u>61,851</u>
販売費及び一般管理費	134,096
営業損失(△)	<u>△72,244</u>
営業外収益	
受取利息	114
受取手数料	381
その他	376
営業外収益合計	<u>872</u>
営業外費用	
支払利息	9,137
その他	2,306
営業外費用合計	<u>11,443</u>
経常損失(△)	<u>△82,815</u>
特別利益	
貸倒引当金戻入額	△36
特別利益合計	<u>△36</u>
特別損失	
固定資産除却損	3,452
その他	281
特別損失合計	<u>3,734</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△86,586</u>
法人税、住民税及び事業税	△1,605
法人税等調整額	12,475
法人税等合計	<u>10,870</u>
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△97,456</u>
少数株主利益	-
四半期純損失(△)	<u>△97,456</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	857,451
売上原価	<u>794,419</u>
売上総利益	<u>63,032</u>
販売費及び一般管理費	134,096
営業損失(△)	<u>△71,064</u>
営業外収益	
受取利息	114
受取手数料	381
その他	376
営業外収益合計	<u>872</u>
営業外費用	
支払利息	10,380
その他	2,306
営業外費用合計	<u>12,686</u>
経常損失(△)	<u>△82,878</u>
特別利益	
貸倒引当金戻入額	△36
特別利益合計	<u>△36</u>
特別損失	
固定資産除却損	3,452
その他	281
特別損失合計	<u>3,734</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△86,648</u>
法人税、住民税及び事業税	△1,605
法人税等調整額	<u>△8,975</u>
法人税等合計	<u>△10,580</u>
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△76,068</u>
少数株主利益	-
四半期純損失(△)	<u>△76,068</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 162,461
減価償却費	70,497
貸倒引当金の増減額(△は減少)	559
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 5,277
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 3,071
工事損失引当金の増減額(△は減少)	14,155
受取利息及び受取配当金	△ 175
支払利息	19,577
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671
固定資産除却損	3,452
売上債権の増減額(△は増加)	△ 94,289
たな卸資産の増減額(△は増加)	81,551
差入保証金の増減額(△は増加)	△ 1,272
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 93,466
未払消費税等の増減額(△は減少)	△ 15,433
未成工事受入金の増減額(△は減少)	74,799
預り保証金の増減額(△は減少)	△ 9,055
その他	△ 20,355
小計	△ 118,592
利息及び配当金の受取額	155
利息の支払額	△ 17,407
法人税等の支払額	△ 50,377
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 186,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 17,239
無形固定資産の取得による支出	△ 746
定期預金の預入による支出	△ 3,978
定期預金の払戻による収入	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,964
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,100,000
短期借入金の返済による支出	△ 1,100,000
長期借入金の返済による支出	△ 204,752
社債の償還による支出	△ 55,000
配当金の支払額	△ 16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 259,768
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 462,954
現金及び現金同等物の期首残高	891,754
現金及び現金同等物の四半期末残高	428,799

(訂正後)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成22年4月1日
至平成22年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△162,594</u>
減価償却費	<u>72,753</u>
貸倒引当金の増減額(△は減少)	559
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 5,277
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 3,071
工事損失引当金の増減額(△は減少)	14,155
受取利息及び受取配当金	△ 175
支払利息	<u>22,071</u>
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671
固定資産除却損	3,452
売上債権の増減額(△は増加)	△ 94,289
たな卸資産の増減額(△は増加)	81,551
差入保証金の増減額(△は増加)	△ 1,272
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 93,466
未払消費税等の増減額(△は減少)	△ 15,433
未成工事受入金の増減額(△は減少)	74,799
預り保証金の増減額(△は減少)	△ 9,055
その他	△ 20,355
小計	<u>△113,975</u>
利息及び配当金の受取額	155
利息の支払額	<u>△ 19,902</u>
法人税等の支払額	<u>△ 50,377</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 184,100</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 17,239
無形固定資産の取得による支出	△ 746
定期預金の預入による支出	△ 3,978
定期預金の払戻による収入	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 16,964</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,100,000
短期借入金の返済による支出	△ 1,100,000
長期借入金の返済による支出	△ 204,752
社債の償還による支出	△ 55,000
リース債務の返済による支出	<u>△2,122</u>
配当金の支払額	△ 16
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 261,890</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 462,954
現金及び現金同等物の期首残高	891,754
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>428,799</u>

(5) セグメント情報等

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,134,884	65,546	463,719	9,551	1,673,702	—	1,673,702
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,134,884	65,546	463,719	9,551	1,673,702	—	1,673,702
セグメント利益又は損失(△)	△ 25,557	△ 17,404	<u>30,426</u>	5,552	<u>△ 6,983</u>	—	<u>△ 6,983</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	1,134,884	65,546	463,719	9,551	1,673,702	1,673,702
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,134,884	65,546	463,719	9,551	1,673,702	1,673,702
セグメント利益又は損失(△)	△ 25,557	△ 17,404	<u>32,787</u>	5,552	<u>△4,621</u>	<u>△4,621</u>

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(訂正前)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>△ 6,983</u>
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△ 108,307
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	<u>△ 115,290</u>

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(訂正後)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>△4,621</u>
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△ 108,307
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	<u>△112,929</u>

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。